

Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長：遠藤 靖彦 幹事：武田 良和

地区目標 ロータリーにもっと誇りを
そして学び DEIの心を持って行動実践しよう

クラブテーマ ロータリーを楽しみ、仲間と絆を！

- ◆点鐘：遠藤 靖彦 会長
- ◆ロータリーソング：四つのテスト
- ◆司会：松本 定重 S.A.A.
- ◆会場：パレスグランデール



第**3033**回例会

令和6年**11**月**25**日(月)

会長あいさつ

遠藤 靖彦 会長



夜例会が今回で最後となります。各理事を中心に開催をしていただきました。いろいろとご協力をいただきましたことにあらためて感謝を申し上げます。これからは夜例会ではなくロータリーのクリスマス家族会、あと新年会等々、花見の会もあります。そういう

いろいろな宴会付きの会合も来年度になりますと増えてまいりますので、ぜひそのあとに仲間として集うというふうな集まりをしていただければありがたいなと思っておりますので、よろしくお祈りを申し上げます。

一般、伊藤先生と飲む機会がありまして、その時に「実はちょっと喉を調子悪くして病院に行ったんだ」という話を伺いました。喉頭がんの心配もあって医者に行ったらそうではなかったようですが、ただちょっと通院をして治さなくてはならないというふうなお話でありました。

喉頭がんのほかにも、喉の病気としてはいろいろありまして、まず扁桃炎。これは病院に行って治る病気です。扁桃炎については、ウイルスが入って扁桃腺が腫れるというふうな病気です。次に喉頭がんですが、これは喫煙者と大量にお酒を飲む方に多い疾患です。声門上がん、声帯にできる声門がん、そして声門下がんの3つあるということなので、どちらかという私が一番危ないのかなというふうに思っておりますが、今後注意をしなくてはならないなというふうに思っております。

そのほかに口腔乾燥症というのがありまして、ドライマウスともよばれているということで、これが声が出づらくなったり会話しづらくなるというふうな症状になるそうです。伊藤先生はちょっとこちらのほうに近い症状になったということで、お話を伺いますと、とにかく水分、できればお茶、それをあまり間を空けず少しずつ飲むということがこういうものの予防につながるということです。

またこれからの時期、インフルエンザ等々ありますけれども、このインフルエンザも水分をちよくちよく補給することで口の中の乾燥を防ぐことで、だいぶ予防できるというふうな話をちょうどその時いろいろといただいたことがあったので、ぜひ皆さまのほうにもお伝えをして、これからの予防に役立てていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

ゲスト卓話



山形が ラーメンの聖地になったワケ

阿部 勝重 さん

《南ハイスタンド代表取締役、ケンチャンラーメン店主》

山形がラーメンの聖地になったわけ、ということで、まず、山形のラーメンの歴史というのを簡単に、私なりに調べたものをご紹介します。

山形市桜町にある1903年創業の芋子煮そば処 佐藤屋さんが大正時代にラーメンを出したというのがルーツだというふうな説があります。きっかけは、大正時代に蔵王温泉に湯治に来ていた横浜のラーメン職人が、そばの売上げが芳しくなかったことに悩んでいた初代の佐藤スガさんに、そばを手打ちしているなら同じ手打ちの支那そばを作ってみてはどうかと助言したそうです。当時、関東地方ではラーメンが人気を集めていました。あともう1つ、山形県麺類飲食生活衛生同業組合によると、山形のラーメンは1923年に起きた関東大震災で東京や横浜のラーメン職人が避難してきたことが背景にあり、家庭で作ることが難しいラーメンは珍しさとおいしさが人気を呼んだというようなところが、この説がいろいろさまざまあるそうです。

ラーメン消費量日本一を奪還したことで、佐藤山形市長が「ラーメンの聖地、山形市」を宣言した山形市を中心に、蕎麦屋の中華そばや冷やしラーメン、納豆みそやげそ天ラーメン、鶏中華など、多様性にあふれるラーメン文化が特徴です。全国区である栄屋本店さんの冷やしラーメンは山形のラーメンブームの火付け役ではないでしょうか。山形の特徴、げそ天を乗せたラーメンで、これも全国的によくテレビで取り上げられたりします。

山形市がラーメンの聖地になるきっかけが、『秘密のケンミンショー』という番組だったんですね。8年連続ラーメン消費量日本一の山形市が新潟市に首位を奪われて、どうした、山形？というイジるような番組内容だったんです。実はそれまで、8年連続ラーメンの消費量日本一だと多分山形市の人もよく知らなかったというか、なんとなく「ラーメン消費量すごいよね」という雰囲気しかなかったんですけれども、2位に落ちたことで、全国区のテレビ番組に取り上げられて、「あれ？ラーメン消費が日本一だったんだ。そして2位になったんだ」とい

うようなことで、ちょっとざわついたわけですね。

ラーメンを活用した山形市観光誘客とPRについて。百貨店の倒産をはじめ、衰退の一途をたどる山形市。山形市の観光資源といえば、いつまでも山寺、蔵王。効果的な新たな観光事業も観光施策も見つからない。ということで、観光資源である山形市のラーメンを観光誘客PRに生かしませんか、と話してみました。しょうゆ、みそ、豚骨、辛みそ、ニラレバ、えび出汁、煮干し、夜に営業の店、冷やしラーメン、蕎麦屋のラーメンなどなど、豊富なバリエーションのラーメンを楽しめ、何よりラーメンの消費量が全国1位と、まさに山形市は全国に誇るべきラーメンの町なんです。日本人の国民食といわれるラーメンを観光資源として活用できることは、山形市にとって大きな武器なのではないでしょうか、というふうに話をしました。

その時は到底無理だとは思ったんですけど、山形市長によって「ラーメンの聖地山形市を宣言してもらいたい」と。もうこんなものは言ったもの勝ちですから。そうすれば全国的におもしろいことをしているなということで、全国ニュースにも取り上げられるのではないかと狙いで、これをお願いしました。そうしたところ、「うん、阿部くん、これ、おもしろいね。ただ、阿部くん1人の話だと、陳情という話にもなんねんだ」ということで、団体戦、団体戦的なみんなを取り上げていただくという形で、それで私はそんなにラーメン屋の知り合いもいなかったんですけど、こういうことはある程度人気のあるラーメン屋さん同士でやったほうがいいという思いで、インターネット見て上位4店くらい、人気店にそれぞれ行って、この企画書を持って、こういう趣旨で山形ラーメンで盛り上げていきたいんだけど協力してくれないかということで、4人から始めて、1カ月半くらいで4人で各ラーメン屋さんとか蕎麦屋さんとかメンマを扱う食材卸屋さんとか、120の賛同店と賛同者が集まりました。

そしてそれを持って要望書を市長に提出し、市長からは「ありがたいことです。ただ、今、2位だから、1位を奪還したらその山形の聖地宣言を考えましょう」というような約束をしていただいて、それでその2月に総務省からの発表があるんですけど、2年ぶりに新潟からラーメン消費量の1位を奪還したんです。それで佐藤山形市長から「ラーメンの聖地、山形市」を宣言していただきました。

それで、やっぱりこういう時、デザインってすごく大事だと私は思っていて、市のほうにデザインをちゃんとお願ひしたいと、予算がないということだったので、もう、でもせつかくここまで盛り上がってるんだっただというので、私、自腹でデザインをお願いして、「山ラー」ということでこうやって展開しております。

あと山形市主催で「山ラー」のマルシェを開催していただいたり、そして今年の2月8日に2年連続ラーメンの消費1位になったのを記念して、佐藤市長から山形市ラーメンの日に制定ということをしていただきました。

今、協議会はこのメンバーということで、名誉会長が佐藤山形市長、会長は麵辰さんだったり、ここにいるのが長谷川幸司委員長ですとか、事務局に山形市のブランド戦略課に関わっていただいたというところがすごく大きいです。もともと組織でもないの、お金がありませんし、お金集め出すとちょっと話が変わってくると思っていたので、できれば一番いいのは行政ととにかく組ま

ないと何もならないなという思いで、こういう働きかけをしておりました。

それでそのあと、今後の展開として、山ラーグッズということのをいろいろやっていってもおもしろいのかなと思っているのですけれども、何分お金がないもので、もしよろしければ、自社のグッズであったり、なにかしらで使っていただけるように、色々と今日持ってきました。

大体こちらへんで私の話は終わりなんですけれども、なんだか時間も余るんじゃないかと言われる方も多いかと思うのですけれども、なにぶん私ラーメン屋なもので、のびるのがとにかくダメなんです。ですから、のびるよりは早く切り上げますので、今日はこのくらいで大変失礼します。

幹事報告

武田 良和 幹事

- 秋の褒章で黄綬褒章を受章なさいました東海林健登会員に西ロータリークラブからお祝金を贈呈させていただきたいと思ひます。おめでとうございます。
- 私事になりますが、私が今度山形県バレーボールを支援する会の会長を仰せつかることになりました。端的に申し上げますと、アランマーレを応援しようということ。昨年度0勝だったアランマーレが現在すでに2勝しているということで、ぜひ皆さまに協賛金10万円お願いしたいと思ひます。10口で構いませんので、ぜひ電話に出ていただければなと思ひます。すみません、よろしくお願ひします。



ニコニコ BOX

〈11月25日〉

遠藤靖彦会長／最終日

今年度のこのころみであります夜例会は今回で最後となりました。皆さま、ご協力ありがとうございました。

長谷川浩一郎さん／山本修司さん、井上智博さんのご入会にニコニコ！

今年度、新会員の4人目、5人目として、先週山本修司さんと井上智博さんをお迎えできましたこと、会員増強委員会として嬉しく存じます。ご両名のご活躍を祈念し、ニコニコいたします。

酒井政輔さん／ラーメンの聖地、山形を創る協議会の阿部様が講師として我がクラブにいらっしゃったこと。山形のいちラーメン業者として誠にありがたく心より歓迎を申し上げます。

市村清勝さん／ラーメン大好き！

ラーメンの聖地、山形づくりでご活躍されている阿部勝重さん、楽しみにしておりました。

山科宏幸さん／銀行合併について

2027年1月1日に荘内銀行は北都銀行と合併し、東北初の県境をまたがる広域地方銀行、「フィデア銀行」として新たなスタートを迎えます。また来年5月より、荘内銀行の本店所在地を鶴岡市から山形市へ変更いたします。引き続きご愛顧のほどよろしくお願ひいたします。

本日出席 (11 / 25)	会員総数	出席会員数
	108名	53名